

ネイティブ牛デオキシリボヌクレアーゼII

Cat. No. NATE-0201

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 デオキシリボヌクレアーゼII、別名酸DNaseは、天然および人工性DNAのデオキシリボヌクレオチド結合を加水分解し、3'-リン酸を持つ生成物を生成します。in vitroでは、最適pH範囲は4.5-5.0です。また、pH 5.6-5.9でp-ニトロフェニル-ホスホジエステルにも作用します。分子量は約38 kDaです。

用途 Creative EnzymesのDNase IIは、ラット心臓から胚心筋細胞を調製する際の解離媒体に使用されました。ウシ脾臓由来のデオキシリボヌクレアーゼIIは、ゼノパス・レイヴィスの卵と肝臓からデオキシリボヌクレアーゼの部分精製を行った研究で使用されました。ウシ脾臓由来のデオキシリボヌクレアーゼIIは、脾臓リンパ球の核酸およびタンパク質合成を調べる研究でも使用されました。

別名 DNASE2; デオキシリボヌクレアーゼ II; EC 3.1.22.1; 9025-64-3; DNase II; 脾臓 DNase II; デオキシリボ核酸 3'-ヌクレオチドヒドロラーゼ; DNase II; 脾臓 DNase II; 酸性デオキシリボヌクレアーゼ; 酸性 Dnase

製品情報

種	ウシ
由来	牛の脾臓
形態	本質的に塩分を含まない、凍結乾燥粉末。
EC番号	EC 3.1.22.1
CAS登録番号	9025-64-3
活性	> 1,000 ユニット /mg タンパク質
代謝経路	クロトリン由来の小胞の芽生え、特定の生物に特有のバイオシステム; リソソーム、保存されたバイオシステム; 膜輸送、特定の生物に特有のバイオシステム
機能	デオキシリボヌクレアーゼ II 活性
単位定義	1 Kunitz単位は、pH 4.6、25°Cで、[Mg ²⁺] = 0.83 mMの条件下で、1 mLあたり1分間にΔA260が0.001を生成します。

保管・発送情報

保存方法 -20°C